

各位

会社名 株式会社フレクト  
 代表者名 代表取締役CEO 黒川 幸治  
 (コード番号: 4414 東証グロース)  
 問い合わせ先 執行役員ファイナンス 河田 紘史  
 & アカウンティング本部長 CFO  
 TEL. 03-5159-2090

**2026年3月期 第3四半期決算 高い関心が想定される事項**

2026年3月期 第3四半期決算について、投資家の皆様の高い関心が想定される事項を、以下のとおり記載いたしました。

**Q1. 第3四半期会計期間の業績に対する見方**

**A1. 過去最高の売上高及び営業利益を達成。第1四半期以降、継続的に売上伸長（決算説明資料 P. 6、12）**

第3四半期会計期間の売上高は、提案体制強化の活動が一部の既存顧客との取引拡大に繋がり、2,154百万円（前年同期比+4.1%）と過去最高となりました。また、オペレーションの管理徹底による健全なプロジェクト運営及びエンジニアのアサイン最適化を通じて、売上総利益率は47.7%（前年同期比+3.4pt）と高水準を実現し、営業利益においても376百万円（前年同期比+9.8%）と過去最高を達成しました。

既存顧客から大口の追加発注が発生した2024年3月期第3四半期を除くと、当第3四半期は過年度並みの四半期売上成長率となり、第1四半期以降、継続的に売上が伸長しております。

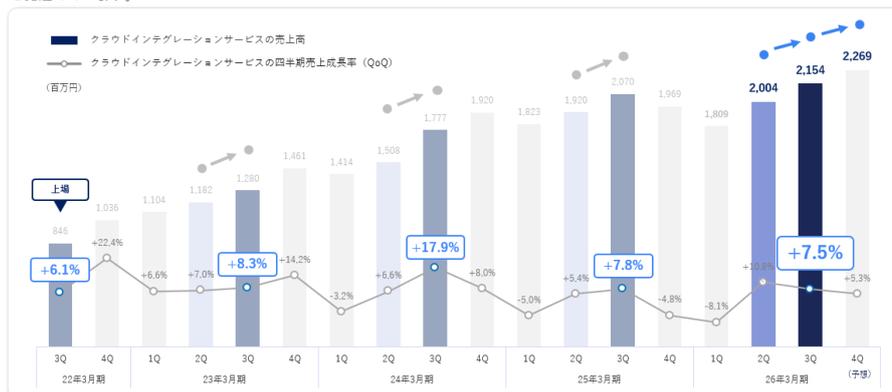
**(2026年3月期-第3四半期) 業績推移**

売上高は2,154百万円（前年同期比+4.1%）と提案体制強化の活動が一部の既存顧客との取引拡大に繋がり、過去最高の3Q会計期間売上高となりました。また、オペレーションの徹底による健全なプロジェクト運営とエンジニアアサインの最適化、社内AIの活用により売上総利益率は47.7%（前年同期比+3.4pt）と高水準を実現しました。売上総利益額は1,027百万円（前年同期比+12.1%）と過去最高となりました。



**(2026年3月期-第3四半期) クラウドインテグレーションサービスの四半期売上成長率 (QoQ)**

3Qにおけるクラウドインテグレーションサービスの四半期売上成長率 (QoQ) は、+7.5%となりました。既存顧客から大口の追加発注が発生した24年3月期3Qを除くと過年度並みの成長率で推移しています。1Q以降、継続的に売上が伸長しており、4Qにおいても+5.3%の四半期売上成長率を見込んでいます。



## Q 2. 通期業績予想の修正の背景と、今後の見通しについて

A 2. 既存顧客の取引拡大を実現したものの第1四半期からの売上進捗の遅れをリカバリーするまでの増加には至らず、売上見通しを引き下げ。ただし、第4四半期会計期間は過去最高の売上高及び営業利益を見込む（決算説明資料 P. 10、11）

旺盛な DX 需要を背景に、過去最高の第3四半期会計期間売上高を達成しました。一方で顧客取引の拡大は実現しているものの、第1四半期からの売上進捗の遅れをリカバリーするまでの増加には至らず、通期売上高予想 9,600 百万円の達成が困難として、売上高の見通しを引き下げました。売上総利益率は高水準を実現し、販管費も一部抑制しましたが、売上高の減少は補えず、営業利益の見通しも引き下げました。なお、第4四半期会計期間において、当社が保有する関係会社株式の評価損を計上する見込みのため、特別損失として 102 百万円を織り込んでおります。

ただし、第3四半期会計期間に引き続き、第4四半期会計期間においても過去最高の売上高及び営業利益を見込んでいます。来期以降も持続的な業績拡大を目指してまいります。

### （2026年3月期-通期）業績予想の修正

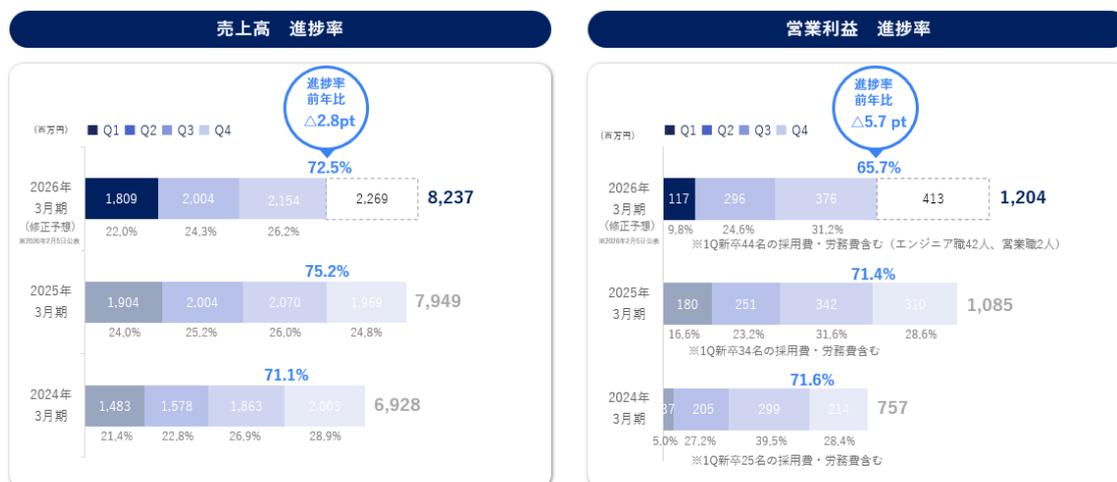
売上高は8,237百万円（期初予想対比△14.2%）、売上総利益は3,885百万円（期初予想対比△8.5%）、営業利益は1,204百万円（期初予想対比△15.7%）、当期純利益は644百万円（期初予想対比△25.4%）に下方修正しました。

	2026年3月期 通期業績予想 (期初予想)	2026年3月期 通期業績予想 (修正予想)	期初予想対比	
			増減額	増減率
売上高	9,600	8,237	△1,362	△14.2%
売上総利益	4,243	3,885	△358	△8.5%
(%)	44.2%	47.2%	+3.0pt	
販管費	2,814	2,680	△134	△4.8%
(%)	29.3%	32.5%	+3.2pt	
営業利益	1,429	1,204	△224	△15.7%
(%)	14.9%	14.6%	△0.3pt	
当期純利益	863	644	△219	△25.4%
(%)	9.0%	7.8%	△1.2pt	

© FLECT CO., LTD. 10

### （2026年3月期-第3四半期）業績進捗

売上高進捗率は72.5%、営業利益進捗率は65.7%となりました。



© FLECT CO., LTD. 11

### Q 3. 自己株式取得の背景について

#### A 3. 留保金課税の解消を目指したもの（決算説明資料P.5）

当社は、留保金課税の解消を目指すことを重要な経営課題として検討を進める中で、合同会社クロに対し、同社が保有する当社株式の一部売却について打診いたしました。その結果、同社より当該株式の一部について売却の意向が有る旨を確認し、本自己株式取得のみでは留保金課税の解消となる議決権比率 50%以下の基準を満たしませんが、当社の株価、財務状況および市場動向等を勘案し、当社は当該株式を自己株式として取得することとしました。

本自己株式取得により、1株当たりの株式価値の向上、資本効率の向上、ならびに支配株主の持ち分比率低下によるガバナンスの向上を見込んでおります。

取得した自己株式は、今後のM&A・資本業務提携、株式報酬等に活用してまいります。

本自己株式取得に関する取締役会決議内容は以下のとおりです。

取得する株式の種類	当社普通株式
取得し得る株式の総数	860,000株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 13.99%）
株式の取得価額の総額	12億円（上限）
取得する期間	2026年2月6日から2026年2月27日
取得の方法	東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による買付け

#### （2026年3月期-第3四半期）トピックス-2

品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」を取得しました。また、自己株式取得を決議しました。

##### 品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO 9001」を取得

～AI時代の顧客体験を支える品質基盤をさらに強化～

AI活用が加速するなか、企業の大切なデータをシステムに取り込み、活用する機会が増え、データの取り扱いに対する「安全性」と適切に運用される「品質」の重要性はこれまで以上に高まっています。

今回のISO 9001認証取得により、品質マネジメントシステムと、これまで培ってきた情報セキュリティおよび個人情報保護の取り組みを統合的に運用する体制を整えました。これにより、AI活用に必要なデータの安全な取り扱いを、セキュリティと品質の両面からより強化します。

###### 【登録適合内容】

登録種別：品質マネジメントシステム  
適用規格：JIS Q 9001:2025 (ISO 9001:2015+Amd 1:2024)  
登録番号：JUSE-RA-2298  
登録組織：株式会社フレクト クラウドインテグレーション事業部 第1本部  
登録範囲：クラウドを活用したシステムの企画、デザイン、開発、運用  
所在地：本社（東京都港区）、大阪支店（大阪府大阪市）  
認証機関：一般社団法人 日本科学技術連盟 ISO審査登録センター  
登録日：2025年11月26日

##### 自己株式取得を決議

～留保金課税の解消を目指して～

当社は、留保金課税の解消を目指すことを重要な経営課題として検討を進める中で、合同会社クロに対し、同社が保有する当社株式の一部売却について打診いたしました。その結果、同社より当該株式の一部について売却の意向が有る旨を確認し、本自己株式取得のみでは留保金課税の解消となる議決権比率50%以下の基準を満たしませんが、当社の株価、財務状況および市場動向等を勘案し、当社は当該株式を自己株式として取得することとしました。  
本自己株式取得により、1株当たりの株式価値の向上、資本効率の向上、ならびに支配株主の持ち分比率低下によるガバナンスの向上を見込んでおります。  
取得した自己株式は、今後のM&A・資本業務提携、株式報酬等に活用してまいります。

###### 【自己株式取得の概要】

取得する株式の種類：当社普通株式  
取得する株式の総数：860,000株（上限）  
※発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合13.99%  
取得価額の総額：12億円（上限）  
取得日：2026年2月6日から2026年2月27日  
取得の方法：自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）